

呉工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	社会基盤計画学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0299			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	新谷 洋二、原田 昇：「都市交通計画(第3版)」，技報堂出版						
担当教員	神田 佑亮						
到達目標							
1) 景観整備の目的と手法，および各種関連用語を説明できる。 2) 環境や社会の動向を考慮した社会基盤整備について説明できる。 3) 住民参加による国土づくり・まちづくりについて説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	景観整備の目的と手法，および各種関連用語を適切に説明できる。			景観整備の目的と手法，および各種関連用語を説明できる。		景観整備の目的と手法，および各種関連用語を説明できない。	
評価項目2	環境や社会の動向を考慮した社会基盤整備について適切に説明できる。			環境や社会の動向を考慮した社会基盤整備について説明できる。		環境や社会の動向を考慮した社会基盤整備について説明できない。	
評価項目3	住民参加による国土づくり・まちづくりについて適切に説明できる。			住民参加による国土づくり・まちづくりについて説明できる。		住民参加による国土づくり・まちづくりについて説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC) JABEE 環境都市 (D)							
教育方法等							
概要	本授業では，社会の変化や環境に配慮した国土づくり・まちづくりのための知識や基礎的技術の習得を目指す。また，住民参加による国土づくり・まちづくりの重要性を学ぶ。						
授業の進め方・方法	講義を基本とするが，ブレインストーミング等のグループワークも適宜採用する。						
注意点	授業内容や土木系計画学に関する質問を受け付けるので，放課後やオフィスアワー等を利用して教員に随時相談すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	社会基盤計画に関する最近の動向		社会基盤計画に関する最近の動向について説明できる。		
		2週	社会経済データとその分析		社会経済データの種類と内容について説明できる。		
		3週	社会経済データとその分析		社会経済データを適切に読み取り、適切な手法で分析できる。		
		4週	社会経済データとその分析（コンピュータによる基礎分析）		コンピュータを用いて，社会経済データの基礎分析ができる。		
		5週	景観デザイン		景観の定義、歴史、重要性について説明できる。		
		6週	景観デザイン		景観の各種用語を説明できる。		
		7週	エコシステムの分析・評価		自然環境と社会基盤計画の関係について説明できる。		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	中間試験の解説 社会問題と都市、交通		各種社会問題に対応した交通システムについて説明できる。		
		10週	社会問題と都市、交通		各種社会問題に対応した都市整備について説明できる。		
		11週	社会問題と都市、交通		現在の地方都市における都市・交通の問題について説明できる。		
		12週	市民参加		市民参加の定義と必要性、手法について説明できる。		
		13週	市民参加		グループワーク（ブレインストーミング）を実施できる。		
		14週	市民参加		グループワーク（ブレインストーミング）を実施できる。		
		15週	学年末試験				
		16週	学年末試験の解説 まとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---